

令和3年度

# 法人事業報告書

社会福祉法人 一粒の麦の会

## 目次

### 法人事業報告書

1. 令和3年度事業・活動の総括	3
2. 法人役員、評議員、評議員選任・解任委員	4
3. 理事会開催状況	6
4. 評議員会開催状況	8
5. 法人借入金償還状況	9
6. 職員人事異動状況	9
7. 職員配置状況	9

### 施設事業報告書

【1】 指定障害福祉サービス事業所 みのり	12
【2】 就労継続支援B型事業所 カンパニー	16
【3】 指定特定相談支援事業所 ブレス	20
【4】 指定共同生活援助事業所 サン	22
【5】 小規模多機能型居宅介護事業所 パスカの丘	26
【6】 放課後等デイサービス事業所 チェリー	29
【7】 サービス付き高齢者向け住宅 パスカ	33
【8】 賃貸住宅（社員寮・アパート）神羊館	34
【9】 生活困窮者女性支援 カリタス佐世保ファミリーサポートセンター	37

# 令和3年度 法人事業報告

法人の基本理念・実践指針を基とし、カトリックの教えに基づき、一人ひとりが人間らしく笑顔で生きていけるよう、職員一丸となり支援出来るように努力致しました。

その一環として、「夢の樹プロジェクト」とし、職員利用者から、大小問わず夢や希望を募り、実現できるようにしました。提出されたものうち実現できるものから取り組み、ひいては法人の夢ともいえる「長崎県一、日本一の法人」を実現出来るように取り組んでいます。

また社会福祉法人として、昨年に引き続き、ガバナンスの確立とコンプライアンスの遵守を実践して行きたいと考えます。

## 1. 令和3年度事業・活動の総括

### (1) 法人運営

#### ・ガバナンスの強化

各事業所では、管理者のほかに主任・副主任級職員を配置しています。

しかしながら、日々の業務に追われ、意思伝達、業務の連携において機能していないことが時折見られました。

令和3年度からこの点を見直し、ガバナンスの強化に取り組みました。令和4年度の異動により、効率的かつ機能的な組織となることを期待しています。

#### ・コンプライアンスの遵守

コンプライアンス遵守の一環として、虐待防止規定を制定し、12月に虐待防止と権利擁護についての研修を実施しました。虐待のみならず、コンプライアンスの遵守について、職員一同で取り組む所存です。

#### ・基本財産の取得

かねてより、就労支援 B 型事業所カンパニーが使用している建物の老朽化と立地が、当法人の問題となっております。

令和3年度は、そうした諸問題に取り組むべく、法人内で複合的な施設整備を行えるように計画し、助成事業(日本財団みらいの福祉施設建築プロジェクト)に応募いたしました。

また既存の敷地では建設計画や施設整備に問題があったため、応募に合わせて新しく現在地に隣接する敷地(山林 5,827 m<sup>2</sup>)を取得いたしました。

助成事業の採択はされませんでした。国道 497 号(松浦佐々道路)の建設が具体的に稼働しています。平戸 IC が当地にできることを考慮した、土地の運用を検討したいと考えます。

## (2) 人材の確保と育成の強化

### ・法人内異動

本年度の職員採用人数は12名、退職者は17名でした。  
採用に比べ、退職者が多くなっており、人材確保と定着の難しさが際立ちました。

### ・研修の実施及び参加

全職員対象に法人研修を2回実施しました。  
7月13日・14日「働きやすい、働き甲斐のある職場づくり」・・・講師:谷口佑樹  
12月15日・16日「虐待防止と権利擁護について」・・・講師:松園祐介

事業所間研修を実施し、2名の職員が約1か月にわたり、他事業所において研修を行いました。各事業所の状況について、身をもって感じることができ、法人内の理解を深めることができたとの意見がありました。今後も業務に支障がない状況で、継続したいと考えています。

外部主催の研修参加は、コロナ禍ということもあり、オンライン研修が主となりました。  
わざわざ研修先に出向く必要がなく、気軽に参加できることから、積極的に参加しキャリアアップに努めることができました。

## (3) 中長期計画の策定

### ・3か年計画の作成

本年度具体的な計画立案には至りませんでした。次年度、財政、組織作り、サービスの強化が図れるよう、法人の発展をめざし計画的に実施出来るように取り組みたいと思います。

## 2. 法人役員、評議員、評議員選任・解任委員

### (1) 役員、評議員、評議員選任・解任委員

(令和3年4月1日現在)

役職	定数	氏名
理事	6	山本主税(理事長)、小瀬良愛子、朝永誠一郎、平本恵美子、松尾あけみ、松嶺洋平、
監事	2	田村繁幸、西司
評議員	7	池田茂則、田舞ユキ子、中村泰子、久松健吾、麓雅興、松尾裕幸、元谷洋見
評議員選任・解任委員	4	新立文子、日数谷初夫、田村繁幸(監事)、浜崎久美(事務長)

(令和4年3月31日現在)

役職	定数	氏名
理事	6	山本主税(理事長)、小瀬良愛子(業務執行理事)、須藤智美 朝永誠一郎、平本恵美子、松嶺洋平
監事	2	西司、柳詰慎一
評議員	7	池田茂則、磯野由利子、梅谷明生、萩原活、藤原純廣、麓雅興、 安富万理子
評議員選任・解任委員	4	新立文子、山辺誠司、西司(監事)、渡辺由美(事務長)

## (2) 役員及び評議員の異動

### ① 就任役員

	役職名	氏名	就任年月日	備考
就任	理事	須藤智美	令和4年3月24日	

### ② 就任評議員

	役職名	氏名	就任年月日	備考
就任	評議員	磯野由利子	令和3年6月4日	
就任	評議員	梅谷明生	令和3年6月4日	
就任	評議員	萩原活	令和3年6月4日	
就任	評議員	藤原純廣	令和3年6月4日	
就任	評議員	安富万理子	令和4年3月10日	

### ③ 退任役員

	役職名	氏名	退任年月日	備考
退任	監事	田村繁幸	令和3年6月18日	任期満了による
退任	理事	松尾あけみ	令和4年2月19日	本人死去のため

### ④ 退任評議員

	役職名	氏名	退任年月日	備考
退任	評議員	田舞ユキ子	令和3年3月30日	自己都合のため
退任	評議員	中村泰子	令和3年4月1日	自己都合のため
退任	評議員	久松健吾	令和3年4月3日	自己都合のため
退任	評議員	松尾裕幸	令和3年6月18日	任期満了による
退任	評議員	元谷洋見	令和4年2月4日	本人死去のため

### 3.理事会開催状況

開催日及び概要	議題内容	審議結果
第1回理事会 令和3年5月14日 理事6名／監事2名	第1号議案 収益事業決算報告承認の件	承認
第2回理事会 令和3年5月28日 決議の省略による 理事6名の同意 監事2名の確認 により決議あったものとされた	第1号議案 経理規程改定(事業所名称変更等)承認の件 承認 第2号議案 令和2年度事業報告及び決算承認の件 承認 第3号議案 評議員選任・解任委員会招集決議の件 承認 第4号議案 評議員補充選任による評議員候補者3名の 評議員推薦の件 承認 第5号議案 次期評議員選任による評議員候補者7名の 評議員推薦の件 承認 第6号議案 次期理事選任による山本理事候補の 理事推薦の件 承認 第7号議案 次期理事選任による小瀬良理事候補の 理事推薦の件 承認 第8号議案 次期理事選任による松尾理事候補の 理事推薦の件 承認 第9号議案 次期理事選任による朝永理事候補の 理事推薦の件 承認 第10号議案 次期理事選任による平本理事候補の 理事推薦の件 承認 第11号議案 次期理事選任による松嶺理事候補の 理事推薦の件 承認 第12号議案 次期監事選任による監事候補者2名の 監事推薦の件 承認 第13号議案 定時評議員会の招集・決議省略の件 承認	承認
第3回理事会 令和3年6月18日 理事6名／監事2名	第1号議案 理事長互選の件 承認 第2号議案 業務執行理事互選の件 承認 第3号議案 次期評議員選任・解任委員選任の件 承認 報告事項 理事長及び業務執行理事の職務執行の報告	承認
第4回理事会 令和3年9月22日 理事6名／監事2名	第1号議案 苦情解決委員選任の件 承認 第2号議案 虐待防止規定の承認の件 承認 報告事項 理事長及び業務執行理事の職務執行の報告	承認

<p>第5回理事会 令和3年10月20日 理事6名／監事1名</p>	<p>第1号議案 土地売買契約(栗越195-1)の件</p>	<p>承認</p>
<p>第6回理事会 令和4年2月16日 理事6名／監事2名 決議の省略による  理事 6名の同意 監事 2名の確認 により決議あったもの とされた</p>	<p>第1号議案 役員借入金返済に伴う資金拠出承認の件</p>	<p>承認</p>
<p>第7回理事会 令和4年3月10日 理事6名／監事2名</p>	<p>第1号議案 定款の変更の件 第2号議案 経理規程の変更の件 第3号議案 令和4年度事業計画の件 第4号議案 令和4年度予算案の件 第5号議案 理事推薦の件 第6号議案 評議員推薦の件 第7号議案 評議員選任解任委員会開催の件 第8号議案 評議員会の招集および開催の件  報告事項 理事長及び業務執行理事の職務執行の報告</p>	<p>承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認</p>

#### 4.評議員会開催状況

	議題内容	審議結果
<p>定時評議員会 令和3年6月18日 評議員8名 決議の省略による 評議員7名の同意 監事2名の確認 により決議あったもの とされた</p>	第1号議案 令和2年度計算書類等の承認の件	承認
	第2号議案 次期理事選任による山本理事候補の 理事選任の件	承認
	第3号議案 次期理事選任による小瀬良理事候補の 理事選任の件	承認
	第4号議案 次期理事選任による松尾理事候補の 理事選任の件	承認
	第5号議案 次期理事選任による朝永理事候補の 理事選任の件	承認
	第6号議案 次期理事選任による平本理事候補の 理事選任の件	承認
	第7号議案 次期理事選任による松嶺理事候補の 理事選任の件	承認
	第8号議案 次期監事選任による西監事候補の監事選任の件	承認
	第9号議案 次期監事選任による柳詰監事候補の 監事選任の件	承認
	<p>その他 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補充評議員・時期評議員選任の報告</li> <li>・監事監査の報告</li> <li>・令和2年度事業報告</li> </ul>	
<p>評議員会 令和4年3月24日 評議員5名 監事1名 欠席2名</p>	<p>第1号議案 定款の変更の件</p> <p>第2号議案 令和4年度事業計画の件</p> <p>第3号議案 令和4年度予算案の件</p> <p>第4号議案 理事の選任の件</p>	<p>承認</p> <p>承認</p> <p>承認</p> <p>承認</p>



## 5.法人借入金償還状況

(令和4年3月31日現在)

借入先	当初借入額	年間返済額	借入残額	備考
十八親和銀行 (旧十八銀行)	46,500,000	3,490,656	11,120,771	サン北田
日本政策金融公庫	10,000,000	2,115,178	525,000	法人全体運営資金
日本政策金融公庫	20,000,000	4,218,170	4,485,000	法人全体運営資金
十八親和銀行 (旧十八銀行)	190,000,000	11,614,308	117,074,932	パスカ
十八親和銀行 (旧十八銀行)	40,000,000	5,767,888	1,363,000	みのり別館
十八親和銀行 (旧親和銀行)	53,550,000 31,450,000	3,289,949 1,930,431	37,565,240 22,070,760	サン江迎 神羊館
役員借入	19,000,000	3,600,000	9,100,000	法人全体運営資金
役員借入	2,500,000	250,000	2,250,000	上記役員完済後、返済開始予定 (令和3年度退任役員に一部返済)
計	413,000,000	36,276,580	205,554,703	

## 6.職員人事異動状況

(令和3年度中)

	新規採用	非常勤↔常勤	退職	増減
常勤	8	3	9	-1
非常勤	4	0	8	1

## 7.職員配置状況

(令和4年3月31日現在)

	常勤	非常勤	合計
人数	54	21	75



令和3年度

# 施設事業報告書

社会福祉法人 一粒の麦の会

指定障害福祉サービス事業所 みのり
就労継続支援B型事業所 カンパニー
指定特定相談支援事業所 ブレス
指定共同生活援助事業所 サン
小規模多機能型居宅介護事業所 パスカの丘
放課後等デイサービス事業所 チェリー
サービス付き高齢者向け住宅 パスカ
賃貸住宅(社員寮・アパート) 神羊館
生活困窮者女性支援 カリタス佐世保ファミリーサポートセンター

# 【1】指定障害福祉サービス事業所 みのり

(生活介護 ・ 就労継続支援B型／多機能型

・ 日中一時支援事業)

## (1) 概要

前年に引き続き、新型コロナウイルス感染防止のため外部でのレクリエーションはほとんど開催されませんでしたが、事業所内でのレクリエーションは少人数で開催するなど、蔓延防止に努めることができました。また他の事業所と併用されている利用者には、感染者が多い期間は併用を避けていただくようお知らせしたこともあり、3 月末現在、一人の感染者も出さずに年度を終えることができました。

みのりでは、利用者一人ひとりと向き合うことを令和 3 年度の目標としていました。

一人ひとりのニーズにお応えできるように、送迎時間に合わせた通所が難しい方には時間をずらして送迎を行ったり、体力づくりを目標とされている方には支援活動としてウォーキングを取り入れたりなどの細かいサービスを行うことができました。

築 15 年以上経った「みのり本館」は、あちらこちらに修繕する箇所ができています。

令和 3 年度は、外周をより安全で機能的に改修しました。

B型作業室横のウッドデッキテラスは、老朽化が進み、抜け落ちそうになったので、コンクリート造に改修しました。その際に、車いすや足が不自由な方も災害時に避難ができるようにスロープにしました。テラス横で洗車作業をしている時は、足が不自由な利用者も作業室からそのまま作業に参加できるようになり大変喜んでいました。

併せて、事務所横テラスもコンクリート造に改修し、職員と利用者が安全に行き来できるようになりました。

また屋根伝いに室内に誘導できるようなスロープを設置することで、雨天時の送迎でも、利用者が雨に濡れることがなくなりました。

オンラインで開催された強度行動障害支援者研修やサービス管理責任者研修などに、積極的に参加し、併せて法人研修も全員参加したことで、職員の資質向上を図ることができました。

## (2) 利用者状況

### ① 登録者数

生活介護

居住地	利用者数	請求市	利用者数
佐世保市	13名	佐世保市	8名
		長崎市	1名
		京都市	1名
		松浦市	1名
		平戸市	2名
平戸市	1名	平戸市	1名
松浦市	1名	平戸市	1名
合計			15名

就労継続支援 B 型

居住地	利用者数	請求市	利用者数
佐世保市	9名	佐世保市	7名
		平戸市	2名
合計	9名		

日中一時支援

居住地	請求市	利用者数	利用回数
佐世保市	佐世保市	1名	29回
	京都市	1名	96回
松浦市	松浦市	1名	7回
合計		3名	132回

※日中一時支援は、計画的に運営しています。

② 区分別利用者数

生活介護

利用者延人数	支援区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	合計
		非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0
	3	30	30	30	30	31	29	31	28	30	31	28	31	1.0	359
	4	70	66	68	67	63	67	70	69	74	61	64	71	2.2	810
	上記中、行動点数10点以上	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)		(0)
	5	105	110	107	110	104	100	106	103	103	99	92	103	3.4	1,242
	6	129	132	102	107	102	101	99	100	106	104	104	114	3.6	1,300
	合計	334	338	307	314	300	297	306	300	313	295	288	319	①	3,711
	開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	②	365
平均利用者数													①/②	<u>10.2</u>	

就労継続支援 B 型

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	190	190	192	196	179	191	195	193	195	174	171	197	2,263
開所日数	26	26	26	27	26	26	26	26	26	24	24	27	310

③ 年間退所・入所状況

生活介護

退所日	性別	退所先
令和3年5月31日	男性	高齢者施設へ
令和3年7月31日	男性	他入所施設へ

就労継続支援 B 型

入所日	性別	備考
令和3年4月1日	男性	特別支援学校高等部卒業

### (3) 利用者支援

#### ① 生活介護

##### ア 利用者対応

- ・一人ひとりのニーズに応え、今やって欲しい支援を本人の訴えや家族からの連絡ノートにより叶えることができました。

##### イ 日中活動

- ・創作活動なども含め、利用者の特性に合わせた活動が行えました。
- ・カラオケやお花見などの余暇活動も、利用者一人ひとりに参加の有無を聞き、少人数でも楽しむことができました。

##### ウ 職員の資質向上

- ・オンラインで、強度行動障害支援者研修とサービス管理責任者等基礎研修を受講することができました。
- ・法人研修や事業所内研修を行い、基本理念に基づき、障害者福祉を学ぶことができました。

#### ② 就労継続支援 B 型

##### ア 生産活動

- ・証紙圧着作業がない時は、洗車作業や環境整備などで収入を得ることができました。
- ・令和 3 年度の工賃を前年度より平均 500 円上げる目標でしたが、工賃目標を達成することができました。

##### イ 相談

- ・ご家族や相談支援専門員への要望、事業所への不満や心配事は、定期的にモニタリングを行ないました。

##### ウ 利用者健康管理

- ・自宅からの通所の方は、朝の健康チェック表に体温と体調の記入をしていただきました。併せて、送迎職員による利用者の乗車前の検温と消毒を徹底しました。
- ・通所してからの体調不良を訴える方は、ゾーニングを行ないました。

##### エ 職員の資質向上

- ・オンラインで、強度行動障害支援者研修とサービス管理責任者等基礎研修を受講することができました。
- ・法人研修や事業所内研修を行い、基本理念に基づき、障害者福祉を学ぶことができました。

### (4) 生産活動売上と平均工賃

#### ① 売上

##### 生活介護

生産活動内容	令和 3 年度実績
自動販売機売上	255,051 円
パン配達	170,000 円
物品販売他	8,000 円
合計	433,051 円

##### 就労継続支援 B 型

生産活動内容	令和 3 年度実績
縫製下請け業務	58,607 円
給食配膳・野菜仕分	520,000 円
野菜売上	64,052 円
物品販売他	158,246 円
合計	800,905 円

② 工賃

生活介護

内訳	内容
支給金額	400,420 円
一人当たり月平均支給額	2,749 円
月平均支給人数	12.1 名

就労継続支援 B 型

内訳	内容
支給金額	810,800 円
一人当たり月平均支給額	7,883 円
月平均支給人数	8.6 名

(5) 年間行事報告

月	実施行事			
4 月	3 日 イースターエッグハント		26 日 避難訓練	
5 月	ロザリオの月			
6 月				
7 月	13・14 日 法人研修		21 日 水遊び	
8 月	15 日 聖母の被昇天		23 日 夏祭り	
9 月	21 日 健康診断			
10 月	ロザリオの月	12 日 運動会	29 日 ハロウィン	
11 月	19 日 インフルエンザ予防接種			
12 月	15・16 日 法人研修	20 日 消防訓練	25 日 クリスマス会	27・28 日もちつき
	30 日 仕事納め			
1 月	4 日 仕事始め		14 日 新年祝賀会(還暦祝)	
2 月	3 日 節分			
3 月	3 日 ひな祭り		8 日 花見	

## 【2】就労継続支援 B 型事業所 カンパニー

(指定就労継続支援 B 型)

### (1) 概要

前年度に引き続き、令和 3 年度も新型コロナウイルスの脅威と戦いながらの活動となりましたが、利用者・職員の皆様の、ご理解ご協力により、1 年間感染者の発生もなく、無事に過ごすことができました。

その様な環境の中で、1 年間、重点目標として掲げた内容についての状況を報告いたします。

#### ① 心身の健康状態の維持向上に努めます。

毎朝の血圧・体温測定、昼食前の検温を実施し、体調に変化がないかの確認を行いました。コロナ禍ではありましたが、地元白岳高原のご協力をいただき、広場使用して、毎週金曜日にスポーツ活動(体力づくり)を継続して行いました。

障がい者スポーツ大会、県北地区施設交流 T ボール大会、各種ロードレース大会等への参加を目的としたトレーニングやウォーキング・外気浴を行ってきましたが、どのイベントも、コロナの影響で開催されることはありませんでした。しかし、継続して行えたことにより、風邪症状で欠席する利用者が半減するなど、目に見えて体力は具わってきていると思われま

#### ② 生産活動による社会参加を促進し、工賃向上に努めます。

パン工房に関しましては、各種イベント等での販売はありませんでした。しかし昨年度より継続して行っております、パンの予約販売(ブレッドクラブ等)を中心とした販売促進と、法人職員の方々のご協力も有り、年間売上約 518 万円(前年比プラス約 76 万円)をあげることができました。

農業分野においては、8 月～9 月の長雨で水稻に影響もありましたが、たまねぎ、じゃがいも、葉物野菜等の新商品の作付けを行なった結果、年間売上約 207 万円(前年比プラス約 32 万円)となりました。

洗車・車両分野、清掃分野の売上は合わせて約 190 万円(前年比マイナス約 9 万円)となり、前年度を超えることができませんでした。

生産活動総売り上げでは、前年比プラス約 99 万円の約 916 万円を達成することができました。

結果、一人当たりの平均工賃月額 は 令和 2 年度 16,092 円に対し、**令和 3 年度 17,304 円**(一人当たり 約 30,000～10,000 円)と向上はしましたが、平均工賃月額 20,000 円は未達成に終わりました。

#### ③ 利用者の目標達成に向けた支援が円滑に行えるよう、職員のスキルアップに向けた研修への参加を促進します。

まず、職員へのアプローチですが、新人、中堅、ベテラン職員の大きく 3 パターンに分類し、研修内容と職員の特性を考慮した上でのマッチングを行いました。そのうえで個人と面談をし、無理なく参加を促しました。

結果、外部研修への全職員の参加は達成できませんでしたが、のべ 8 名の職員が外部研修



を受講することができました。今後の利用者の目標達成に向けた支援に、役立てていけると  
 思います。次年度以降もスキルアップに向けた研修参加促進に努めたいと思います。

#### 令和3年度 受講研修一覧

研修日	受講職員人数性別	研修内容
令和3年7月13日・14日	全職員	法人研修(福祉専門職員の在り方を考える)
令和3年7月16日	男性1名	サービス管理責任者更新研修
令和3年9月7日・8日	男性1名	相談支援初任者研修
令和3年10月1日～30日	男性1名	法人内事業所研修
令和3年10月7日・8日	女性1名	障がい児者支援施設職員初任者研修
令和3年10月14日・21日	男性1名	サービス管理責任者養成研修
令和3年12月11日	女性1名	生産活動・就労支援部会(行政説明・障害者総合支援法施行後3年バーチャル施設見学等)
令和3年12月15日・16日	全職員	法人研修(障がい者権利擁護・虐待防止について)
令和4年1月22日	男性1名	障がい者スポーツ指導員初級
令和4年2月17日・18日	男性1名	甲種防火管理者新規講習

## (2) 利用者状況

### ① 居住地別入所者状況

	令和3年4月1日現在		令和4年3月31日現在	
	居住地	請求市町村	居住地	請求市町村
登録者数				
佐世保市	14名	14名	13名	13名
平戸市	3名	3名	4名	4名
松浦市	1名	1名	1名	1名
佐々町	2名	2名	3名	3名
合計	20名	20名	21名	21名

### ② 年間退所・入所状況

#### ・入所状況

入所日	性別	備考
令和3年9月24日	男性	市内他事業所より転居
令和4年3月2日	男性	市内支援学校卒業

#### ・退所者状況

退所日	性別	退所先
令和3年4月30日	男性	就職(トライアル雇用)
令和4年1月31日	女性	転居(大村市)
令和4年2月28日	女性	転居(福島県)
令和4年3月31日	女性	他の事業所へ移動

③ 令和3年度月別登録者数・のべ利用者数(単位:名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数	26日	26日	26日	27日	26日	26日	26日	26日	26日	24日	24日	27日	310日
登録者数	21	20	20	20	20	21	21	21	21	21	20	21	247
利用者数	408	357	404	388	367	397	428	416	412	385	366	406	4,734

④ 令和2年度月別登録者数・のべ利用者数(単位:名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数	26日	26日	26日	27日	27日	26日	27日	25日	26日	24日	24日	27日	311日
登録者数	23	22	22	21	21	21	21	21	21	21	21	21	256
利用者数	417	407	414	401	383	392	434	386	369	353	373	436	4,765

(3) 事業収益

① 令和3年度市町村別訓練等給付費支給額(単位:円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
佐世保市	2,292,660	1,870,670	2,058,840	1,976,340	1,886,260	2,006,110	2,051,420	2,007,790	2,017,240	1,957,830	1,862,870	1,858,120	23,846,150
佐々町	309,800	300,980	334,550	303,650	286,050	342,700	541,650	522,110	529,880	488,570	426,000	515,380	4,901,320
松浦市	171,460	183,620	325,380	297,740	266,640	318,880	170,240	455,390	265,810	173,530	154,280	163,730	2,946,700
平戸市	534,770	526,950	543,320	558,650	526,980	544,350	532,740	534,970	518,900	493,980	518,170	755,410	6,589,190
合計	3,308,690	2,882,220	3,262,090	3,136,380	2,965,930	3,212,040	3,296,050	3,520,260	3,331,830	3,113,910	2,961,320	3,292,640	38,283,360

② 令和2年度市町村別訓練等給付費支給額(単位:円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
佐世保市	2,199,440	2,160,260	2,130,120	2,069,500	2,023,980	2,048,170	2,317,580	2,092,150	2,084,740	1,900,540	1,984,370	2,337,800	25,348,650
佐々町	307,390	275,660	315,880	285,140	291,750	276,330	301,260	283,860	137,770	240,340	275,830	338,320	3,329,530
松浦市	221,250	226,010	268,780	249,550	182,650	231,620	250,400	156,950	164,840	141,700	143,010	180,840	2,417,600
平戸市	527,140	502,840	517,970	534,690	501,870	500,260	535,340	485,960	510,130	486,460	495,010	557,420	6,155,090
合計	3,255,220	3,164,770	3,232,750	3,138,880	3,000,250	3,056,380	3,404,580	3,018,920	2,897,480	2,769,040	2,898,220	3,414,380	37,250,870

③ 就労支援事業収益(単位:円)

部 門	令和3年度実績	令和2年度実績	前年比
清掃・ハウスクリーニング	1,570,000	1,580,000	-10,000
農業・農業支援	2,074,000	1,754,000	320,000
洗車・車両メンテ	339,000	419,000	-80,000
パン工房	5,179,000	4,416,000	763,000
合 計	9,162,000	8,169,000	993,000

## ④ 就労支援必要経費(単位:円)

部 門	令和 3 年度実績	令和 2 年度実績	前年比
材料費	3,434,000	3,736,324	-301,861
経費(光熱費・維持費等)	1,566,000	820,223	746,397
合 計	5,000,000	4,556,547	444,536

## ⑤ 利用者工賃・賞与

部 門	令和 3 年度実績	令和 2 年度実績	前年比
利用者工賃	3,655,000	3,534,750	120,825
賞与	532,000	585,000	-53,000
合 計	4,187,000	4,119,750	67,825
一人あたりの工賃月額	17,304	16,092	1,212

### 【3】指定特定相談支援事業所ブレス

(指定特定相談支援 ・ 指定障害児相談支援)

#### (1) 概要

令和3年度は“網目の漏れをなくす”を目標にしていますが、職員の入院があり6～7月期のサービス更新以外のケースのモニタリングができなかったため、全体としてのモニタリング実施件数が前年度よりも減となりました。

一方登録者数は、「サービス提供実施地域外への転居で当該地域の事業所に引継ぎにより支援終了となられた方」、「サービス事業所を移られたことにより相談支援事業所も移られた方」、「福祉サービス利用を終えられたため計画相談終了となったケース」もありましたが、行政からの依頼、地域からの相談や他事業所からの引継ぎケースなどにより、登録者数は前年度よりも増となっています。

#### (2) 事業の状況

	令和2年度		令和3年度	
	登録者数	モニタリング 件数	登録者数	モニタリング 件数
障害者	92	182	95	151
児童	52	100	59	109

#### (3) 利用者支援

サービス提供に関しては、家庭を訪問した丁寧な対応が基本ですが、新型コロナウイルス感染症に配慮した柔軟な対応を行い、オンラインでのモニタリングや担当者会議に対応するための機器(パソコン接続用のマイク)の整備を行いました。

相談内容の傾向としては、障害のある当事者と高齢の親との同居で地域包括支援センター等と連携するケース(8050問題)、児童のケースで発達系等の未就学児への早期療育の相談ケースが増えています。

#### (4) サービス向上のための取り組み

##### 【各種研修参加】

(法人内研修)

年2回 7月・12月

(外部研修)

- ・させぼ地区相談支援連絡会 オンライン 年12回(各月)
- ・子ども安心ネットワーク協議会検討委員会 年4回 オンライン 6、9、12、3月
- ・相談支援事業者指導者養成研修 9月
- ・長崎県医療的ケア児等コーディネーター養成研修 オンライン 10月
- ・長崎県相談支援専門員協会主催 防災研修 11月
- ・長崎県相談支援専門員協会主催 ファシリテーター養成研修 オンライン 2月
- ・県北難病連主催研修会 オンライン 2月

(5) その他

【講師派遣】

- ・長崎県相談支援専門員初任者研修ファシリテーター(年間5回 オンライン打合せ8回)

## 【4】指定共同生活援助事業所 サン

(指定共同生活援助 ・ 指定短期入所)

### (1) 重点目標に対する取り組み

本年度は、昨年度同様コロナ禍における感染対策を講じながらの運営となりました。  
重点指針として挙げていた3項目に関し報告します。

#### ① 重度障害者支援

障害区分と行動援護スコアが高い方を対象に、本人の障害特性に配慮しながら安全に生活の場を提供できるよう支援を手順化し、経過観察を行いながら変化に対応しました。

現在、重度障害者支援Ⅰは3名、Ⅱは3名を加算しています。

#### ② 法令遵守とリスクマネジメント

職員配置は基準を満たすよう、適時変更届を佐世保市に提出しました。

常勤1名、非常勤2名の退職により、補充及び充足の為、募集を継続しましたが、外部からの申し込み及び採用は非常勤1名に留まりました。

しかし法人内部で調整することで、常勤兼務職員1名を配置できました。

消防立ち入り検査時に、サン北田の消防設備増設とスプリンクラー機器の取り換えを指摘されています。令和4年度に施工を予定しています。

その他として、利用者間で発生した事故と無断外出の各1件について、江迎警察署と佐世保市に報告しました。

#### ③ 保護者へのアンケート調査

法人内で事業統廃合が行われ、その過程での法人調整により当初予定していた保護者へのアンケート調査は、今後の指針として送付することになりました。

### (2) 利用状況

利用状況は心身の状態と本人の意思を尊重した結果、3件の利用契約終了がありました。  
一方、6月に体験利用された他法人グループホーム利用者1名が、9月に正式契約されました。  
短期入所については、コロナ禍もあり、緊急時のみ受けつけたところ、2件の利用がありました。

#### ① 障害区分別利用者数

項目	区分1以下	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
年間延人数	0人	424人	2,095人	1,199人(1)	2,409人	1,569人(1)
1日平均	0人	1.2人	5.7人	3.3人	6.6人	4.3人

② 共同生活住居別利用者数

項目	北田A	北田B	大屋	江迎C	江迎D
年間延人数	1,815 人	1,456 人	1,360 人(1)	1,703 人(1)	1,362 人
1 日平均	4.9 人	3.9 人	3.7 人	4.6 人	3.7 人

③ 障害種別利用者数

項目	療育手帳	精神手帳	身体手帳	難病	重複
人数	23 名(2)	4 名	5 名	0 名	5 名

④ 利用者内訳

項目	長崎市	京都市	佐世保市	平戸市	松浦市	佐々町
請求自治体	1 名	1 名	15 名(1)	7 名(1)	1 名	1 名

※()内数字は、短期入所利用数です。

⑤ 退去及び新規利用者一覧

項目	性別	障害特性	事由
退去者①	男性	療育	自宅からの一般就労となり、退所。
退去者②	男性	精神	病症を事由に本人希望により、入所施設へ転居。
退去者③	女性	療育	以前から本人は退所したい意向があったが、法人内で調整している間に失踪し、その後退所。
新規契約者①	男性	療育	前年度に短期入所を利用した方が契約となった。
新規契約者②	男性	療育	本人が希望される条件と、前事業所の勧めがあり入居。

(3) 各支援の取り組み

① 夜間支援(救急時対応及び安全対策)

令和 3 年度の夜間帯における救急搬送はありませんでした。対象となる I 型及び II 型糖尿病の方々の血糖コントロールが奏功した事、癲癇がある方々に大きな発作がみられなかった事、体調不良の訴えに対し早期に医療機関に受診した結果と考えられます。

② 健康管理と通院支援

各ホームで朝夕バイタル(血圧測定、検温)をチェックし、体調変化時は通所事業所看護師の協力を得、看護師によるチェックを実施しました。結果 既往症を含めた病症及び障害が重症化する事なく迅速に対応できました。

利用者の皆様が定期及び緊急受診する際は、通院に同行し医師の指示、服薬内容を関係職員へ書面で伝え、情報共有に努めました。

### ③ 感染対策

法人内感染症対策委員会のマニュアルに沿った対応を職員に周知徹底し、面会制限期間においても訪問看護等利用者のストレス軽減となるサービスを継続しました。法人内外の情報を参考に、コロナ助成金による必要な物資を補充しました。

### ④ 防災対策

職員会議やミーティングでは施設周囲及び通勤経路の危険箇所の情報共有と、非常時の連絡網の周知徹底を図りました。その結果、昨年夏の台風と年末年始の降雪時に迅速に対応する事ができました。

令和3年度佐世保市整備事業に、サン北田の自家発電装置設置に関する国庫補助申請し認可されました。施工及び完了は令和4年度となります。

居住する利用者の重度化に対応するよう消防署より指示を受け、サン北田の火災報知機設置及びスプリンクラー機器の取り換えをすすめました。令和4年度上半期に完了する予定です。

### ⑤ 相談支援

利用者の情緒が安定し穏やかに生活する事ができるよう、職員と情報共有し適時に相談の場を設けました。

利用者間のトラブル回避を進め一部回避できた例もありますが、依然として解決に至っていない件があり、次年度に解決できるよう調整しています。

### ⑥ 施設の整備

サン北田の衣類乾燥スペースは、避難路を塞いでいた為、消防計画に抵触していました。また事務スペースも効率が悪い箇所がありましたので、併せて改修することとし、立案しました。

令和4年度、改修に着手し完了する予定です。

サン江迎は女性側の宿直室を事務スペースに、男性側2階のスペースを書庫に用途変更しました。

令和2年度に赤い羽根共同募金に申請し当選した福祉車両が、令和3年8月に納車されました。毎日の送迎及び通院支援に活躍しています。

### ⑦ 職員教育

当事業所は職員の勤務時間が多様な為、情報共有事項や各報告書を回覧し周知徹底するよう努めました。また、職員会議を円滑に進める事ができるよう、ファシリテーターが事前にテーマを決め、当日は職員がポイントを絞って活発に討議できるよう工夫しました。

年度当初予定していた外部研修に参加する事ができませんでしたが、資格所有者による伝達講習を行いました。事業所内職員研修では他事業所より講師を招きました。普段の研修と視点が違う指摘があり職員から好評を得ました。



## (4) 年間行事報告

月	利用者スケジュール	事業所スケジュール	会議 研修他
4月	・誕生会		・支援会議 ・モニタリング
5月	・誕生会 ・1名退所		・支援会議 ・モニタリング
6月			・支援会議 ・モニタリング
7月	・誕生会		・支援会議 ・モニタリング ・救命救急研修 ・法人研修
8月	・誕生会 ・夏季帰省 ・1名退所	・消防総合訓練	・支援会議 ・モニタリング
9月	・誕生会 ・定期健康診断 ・1名入居開始	・定期健康診断	・支援会議 ・モニタリング
10月	・誕生会		・支援会議 ・モニタリング
11月	・誕生会 ・インフルエンザ <sup>※</sup> 予防接種	・インフルエンザ <sup>※</sup> 予防接種	・支援会議 ・モニタリング
12月	・誕生会 ・冬季帰省	・消防総合訓練	・支援会議 ・モニタリング
1月	・誕生会 ・冬季帰省		・支援会議 ・モニタリング
2月	・1名退所		・支援会議 ・モニタリング
3月	・誕生会 ・定期健康診断	・定期健康診断	・支援会議 ・モニタリング

## 【5】小規模多機能型居宅介護事業所 パスカの丘

(小規模多機能型居宅介護)

### (1) 概要

令和3年度は新規登録者数・登録解除者数共に1名ずつと、登録者数は変化がない1年でした。介護度は、高齢の利用者が多く、身体機能の低下や認知症症状の進行などの理由により、上がってきている状況です。平均介護度は令和3年4月1日時点が2.79、令和4年3月1日時点が3.46となっています。

職員数も入職者数5名(常勤3名、非常勤2名)、退職者数4名(常勤3名、非常勤1名)となっており増減にあまり変化はありません。

健康面では、体調不良や転倒などでの緊急入院や、持病の悪化による入院があります。日々の生活の中でのバイタルチェックや問診、普段の様子と違いがないかなど注意しながら観察し、早期発見、早期対応に努めました。また、2名の利用者は看取り期に入っております。

### (2) 年間新規登録・解除状況

状況	年月日	性別	備考
新規登録	R3.06.01	男性	サ高住パスカ以外からの新規登録となった
登録解除	R3.10.18	女性	サ高住パスカ以外から特老利用となった為

※サ高住パスカ:サービス付き高齢者向け住宅 パスカ

### (3) 介護度の変化

比較月	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均
R3.4.1	1	2	3	4	7	4	4	2.79
R4.3.1	0	1	0	4	7	8	5	3.46

小規模多機能型居宅介護登録定員:28名

要支援1:0.375、要支援2:0.75 で算出

## (4)利用者支援

### ① 生活支援

- ・コロナウイルス感染症対策を講じながら、時節ごとに事業所にて催しを行い、利用者方へご紹介して、参加して頂いています。その際、気分が乗られなかったり、人が沢山集まる場を好まない利用者に関しては、無理にお誘いをしないようにしています。
- ・利用者の誕生日に、本人様が食べたいものを聞き取りし、提供しています。他利用者や職員でお祝いをしています。
- ・1年に1度利用者が叶えたいこと(身体状況や経済状況等を考慮して実現可能なこと、例えば、長崎の帆船祭りを見に行きたい、等)を叶える日を提供する計画を立てていましたが、インフルエンザやコロナウイルス感染対策の為、中止となっています。状況が改善し次第、実行していきます。
- ・地域の方々との交流を深める為に、日々の活動の中で雑巾作りを行い、近隣の幼稚園や小学校などを対象に利用者と共に訪問し寄贈していましたが、コロナウイルス感染症拡大の為、本年度も中止しています。運動会やお遊戯会への参加も中止しています。状況が改善され次第、再開したいと思います。
- ・身体拘束、虐待に関する職員研修を事業所内研修にて実施し、支援業務内にて身体拘束、虐待がないように取り組んでいます。

### ② 食事

- ・利用者の状態に合わせた食事の提供(アレルギーやきざみ食対応など)を行い、摂取量を把握しています。摂取量が少ない場合には利用者本人に聞き取りを行い、食事提供形態が理由の場合は、対応可能な内容であれば出来る限り対応しています。
- ・身体状況を踏まえ、食事摂取に関して、全面的に支援が必要な利用者や水分にとろみを付けて提供する利用者に対して、主治医や看護師、職員と協議しながら方法を検討しながらその時々で最善の方法を本人様・ご家族様に提案し提供を行っています。

### ③ 健康管理

- ・毎日の健康チェック(バイタル測定・問診・様子観察など)を行い、異常時には看護職員や主治医、ご家族様へ速やかに報告し、早期の対応を心がけています。
- ・毎食前の口腔体操の実施や口腔ケアを行っており、嚥下咀嚼機能の維持・向上に努めています。
- ・利用者やご家族に主治医への定期受診を促し、医療との連携に努めています。併せて文書にて日常生活の様子やバイタルなどの情報提供をしたり、時には職員が同行して説明したりするなど、医療機関と細やかな情報共有を行っています。
- ・高齢者が発病(症)しやすい病気や、感染症拡大防止に関する事業所内研修を実施し、日々の利用者の観察や業務内において、留意する視点や内容の共有化を図っています。
- ・インフルエンザやコロナウイルス等感染症予防の対策の為、一年を通じて、次亜塩素酸水の噴霧や手指消毒を行っています。職員に関しましても N-CHAT の導入や出勤前のバイタル測定、小まめな手指消毒、密になりやすい場所や県外への外出をやむを得ない場合を除いて自粛す

ることなどを徹底し、事業所にウイルスを持ち込まない為の対策を図っています。

また協力医療機関である押渕医院には、日ごろから感染症対策の助言を頂いています。令和3年度は、利用者や職員に感染疑い者(熱発などの症状がある者)が出た際に、「抗原検査」や「PCR検査」など積極的に協力していただきました。

#### ④ 建物設備

・建物内外の設備に対して点検を行い、必要に応じて修繕や導入を行っています。

(事業所駐車場の平坦化。スプリンクラーの基盤不具合の為、交換。事務所や各居室のエアコンの洗浄。など)

#### ⑤年間行事報告(令和3年度)

月	事業所行事等	支援関係・外部行事・その他
4	お花見、誕生会、避難訓練	運営推進会議、職員会議・勉強会
5	母の日、端午の節句、誕生 避難訓練	職員会議・勉強会
6	父の日、誕生会、避難訓練	運営推進会議、職員会議・勉強会 コロナワクチン接種(1回目)
7	七夕、誕生会、避難訓練	職員会議・勉強会、法人研修 コロナワクチン接種(2回目)
8	ミニ夏祭り、誕生会、避難訓練	運営推進会議、職員会議・勉強会
9	敬老会、誕生会、避難訓練	健康診断、職員会議・勉強会
10	誕生会、避難訓練	運営推進会議、職員会議・勉強会
11	鍋会、誕生会、避難訓練	インフルエンザ予防接種 消防立入検査、職員会議・勉強会
12	クリスマス会、誕生会、避難訓練	運営推進会議、職員会議・勉強会、法人研修
1	新年会、誕生会、避難訓練	職員会議・勉強会
2	節分、誕生会、避難訓練	運営推進会議、職員会議・勉強会
3	ひな祭り、誕生会、避難訓練	健康診断、職員会議・勉強会 コロナワクチン接種(3回目)

## 【6】放課後等デイサービス事業所 チェリー

(指定放課後等デイサービス ・ 日中一時支援)

### (1) 概要

令和 3 年度報酬改定により、指標該当対象者(重度利用者)の利用割合が 50%以上である場合、利用者全員算定対象であったものが、その対象者のみの算定となり収益が減少となりました。

また新規利用者の獲得が1名しかできず、コロナ関連による休校や利用自粛、利用者の手術などもあり稼働率も上げることができませんでした。

さらに、職員の異動(1名)や退職(1名)に伴い、人材不足の状況に陥っています。

しかしこうしたなかで、令和 3 年度に実施した「ご利用者アンケート」においては、利用満足度の項目で高い評価をいただきました。日々の職員の頑張りが評価されたものと思っております。

### (2) 重点目標に対する取り組み

#### ① 計画的な利用により稼働率を上げる

令和 3 年度は、コロナ禍における休校や自粛、または利用者の成長に伴う受診や手術等により休みが多く、稼働率を上げることはできませんでした。

職員体制を整え、現在の登録者の利用回数を増やすことや、登録人数を増やすことで、稼働率を上げていくように努力していきます。

#### ② 若い人材の確保と育成

年度末にかけて、職員の異動希望や退職があり、働きやすい職場や人材育成などの問題点が浮き彫りとなっています。職員配置が厳しい状況下にあるため、現場職員の意識改善と職員教育の体制づくりを行い、人材確保、育成を行っていきます。

#### ③④ 療育・家族支援について

重度の知的障害児(A1)が利用者の多数を占めるため、強度行動障害支援方法を用いて利用者が理解しやすく、ストレスの少ない環境づくりを注意して行いました。

また利用者の成長に合わせて支援も変化していくため、毎日のミーティングやケース会議をもとに情報の共有を行いながら支援につなげています。

ただ、重度の利用者が多く、自傷・他害や多動もありマンツーマン対応が必要です。日常生活動作(排泄、食事、更衣等)の反復指導にも時間を要するため、人手がかかっています。

家族支援においては、「ご利用者アンケート」調査を実施したところ、親子体験会や交流会などの希望が多くありました。

そこで初めての試みとして、年末に餅つき大会を実施し、好評をいただくことができました。

次年度も家族間の交流が図れるような催しを行いたいと思っています。継続して家族の声を

聴き洩らさないように、その都度真摯に対応して、信頼を得ることができるよう努めます。

⑤ 職員における資質向上について

利用者の療育や安全を確保する観点から、職員の資質向上の為、毎月の施設内勉強会を行いサービスの質の向上に努めました。

コロナ禍で強度行動障害支援の外部研修に参加できなかったため、リモート研修等への参加の為パソコン環境を整備しました。

年間利用状況(利用定員 10名)

新規利用者(1名 松浦在住 小学5年生 支援学校へ転校)

解約者(1名 平戸の利用者 高校卒業により利用終了)

月	登録人数	利用延人数	稼働日数	稼働率
4月	16名	181名	26日	69.6%
5月	16名	169名	26日	65%
6月	16名	169名	26日	65%
7月	16名	198名	27日	73.3%
8月	16名	209名	26日	80.4%
9月	16名	192名	26日	73.8%
10月	16名	194名	26日	74.6%
11月	16名	192名	26日	73.8%
12月	16名	191名	25日	76.4%
1月	16名	178名	24日	74.2%
2月	16名	161名	24日	67.1%
3月	15名	189名	27日	70%

\*4月・2月 入院・脳手術(1名)による利用減

\*コロナウイルスにより支援学校にて接触の可能性による休校や利用自粛による利用減

登録者内訳(小学生:2名 中学生:9名 高校生:5名)

地域	利用者数	療育手帳	個別サポートの有無
佐世保	10名	A1:8名 A2:2名	有:7名 無:3名
平戸	1名	A1:1名	有:1名
松浦	4名	A1:2名 B1:1名 無:1名	有:3名 無:1名
佐々	1名	A1:1名	無:1名

令和3年度 日中一時支援事業 利用実績 (利用定員 5名)

利用月	援護の実施者	実利用者数	延べ利用者数	利用日数
7月	松浦市	1名	1名	1日
8月	佐世保市	2名	3名	3日
合計		3名	4名	4日

\*日中一時支援事業の利用者は、それぞれ放課後等デイサービス事業の利用登録者であった。  
いずれの利用者も各自の都合により、日中一時支援事業の利用となった。

年間行事・集会等

月	合同行事	施設行事	会議・研修	その他
4月		誕生会 4/3 復活祭 (イースター探し) 外出支援 (ドライブ・買い物)	4/27 モニタリング(1名) 職員会議・勉強会 4/30 ケース会議(1名)	～4/7 春休み
5月		誕生会 5/4 魚釣り 外出支援(ドライブ)	5/6.8.15.20 モニタリング(4名) 5/19.21 ケース会議(4名) 5/31 職員会議・勉強会	
6月		誕生会	6/2 支援学校担当者会議(1名) 6/24.26 モニタリング(3名) 6/29 職員会議・勉強会 6/30 ケース会議(1名)	
7月		誕生会 外出支援(ドライブ)	7/6.14 モニタリング(3名) 7/6.15 ケース会議(6名) 7/13.14 法人研修 7/19 職員会議	7/16 消防点検 7/21～夏休み
8月		8/3.11 スイカ割り 誕生会 外出支援 (ドライブ・買い物)	8/16 モニタリング(1名) 8/28 職員会議・勉強会	8/6 教員施設見学 (3名) ～8/31 夏休み
9月	9/20 パスカ敬老慰問	外出支援 (ドライブ・買い物)	9/2 モニタリング(1名) ケース会議(3名) 9/21 職員会議・勉強会 ケース会議(1名)	9/11 防災避難訓練 9/21 職員健康診断
10月		誕生会 外出支援(ドライブ) 10/30 ハロウィンパーティー	10/7 新人職員研修会 10/11.16 モニタリング(2名) 10/19 虐待防止セミナー(3名) 10/20 ケース会議(2名) 10/28 職員会議・勉強会	
11月		11/6 芋ほり体験 誕生会 外出支援 (ドライブ・買い物)	11/4.5 強度行動障害基礎研修(1名) 11/13.26.27 モニタリング(3名) 11/19 ケース会議(1名) 11/24 職員会議・勉強会	11/27 火災避難訓練
12月		12/24 クリスマス会 12/30 親子体験(餅つき大会)	12/8 モニタリング(1名) 12/15.16 法人研修 12/21 ケース会議(1名) 12/22 職員会議	12/22 第1回佐々町自立支援協議会(2名) 12/25～冬休み
1月		誕生会 外出支援(ドライブ)	1/6.11.13.18.19.22 モニタリング(6名) 1/24 ケース会議(6名) 1/25 アンダーマネジメントセミナー(1名) 1/26 職員会議・勉強会	～1/10 冬休み
2月		2/3 節分(豆まき) 誕生会	2/18 職員会議・勉強会 2/21.22 強度行動障害実践研修(1名) 2/21.24 モニタリング(3名) 2/22.28 ケース会議(3名)	2/16 第2回佐々町自立支援協議会(1名)
3月		誕生会 外出支援(ドライブ) お別れ会(卒業生)	3/12.28 モニタリング(2名) 3/14 職員会議・勉強会 3/23 ケース会議(1名)	3/29 火災避難訓練 3/25～春休み

\*コロナ過における予防策を取り、感染状況を見ながら外出支援を実施。

\*地域行事等への参加は自粛。



## 【7】サービス付き高齢者向け住宅 パスカ

### (1) 概要

令和3年度は、新規登録者数・登録解除者数共に0名と、登録者数は変化がない1年でした。サービス付き高齢者向け住宅の居室数は17(単身:14部屋、2人用:3部屋)で、現在満床となっており、入居者数は18名となっております。(2人用の居室を1人で借りておられる方もおられる為)

入居されている方々の介護度は、高齢の利用者が多く、身体機能の低下や認知症症状の進行などの理由により上がってきている状況です。

平均介護度は令和3年4月1日時点が2.79、令和4年3月1日時点が3.46となっております。

職員数も入職者数5名(常勤3名、非常勤2名)、退職者数4名(常勤3名、非常勤1名)となっており、増減にあまり変化はありません。

健康面では、体調不良や転倒などでの緊急入院や、持病の悪化による入院があつています。日々の生活の中でのバイタルチェックや問診、普段の様子と違いがないかなど注意しながら観察し、早期発見、早期対応に努めました。また、2名の利用者は看取り期に入っております。

### (2) 年間新規入居・退去状況

新規入居	性別	入居前	退去日	性別	退去後
なし			なし		

### (3) 介護度の変化

比較月	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均
R3.4.1	1	1	2	4	3	4	3	2.84
R4.3.1	0	1	0	4	5	6	2	3.21

サービス付き高齢者向け住宅 入居定員:20名

要支援1:0.375、要支援2:0.75 で算出

## (4)利用者支援

### ① 生活支援

- ・コロナウイルス感染症対策を講じながら、時節ごとに事業所にて催しを行い、利用者方へご紹介して、参加して頂いています。その際、気分が乗られなかったり、人が沢山集まる場を好まない利用者に関しては、無理にお誘いをしないようにしています。
- ・利用者の誕生日に、ご本人が食べたいものを聞き取りし、提供しています。他利用者や職員でお祝いをしています。
- ・1年に1度利用者が叶えたいこと(身体状況や経済状況等を考慮して実現可能なこと、例えば、長崎の帆船祭りを見に行きたい、等)を叶える日を提供する計画を立てていましたが、インフルエンザやコロナウイルス感染対策の為、中止となっています。状況が改善し次第、実行していきます。
- ・地域の方々との交流を深める為に、日々の活動の中で雑巾作りを行い、近隣の幼稚園や小学校などを対象に利用者と共に訪問し、寄贈していましたがコロナウイルス感染症拡大の為、本年度も中止しています。運動会やお遊戯会への参加も中止しています。状況が改善され次第、再開したいと思います。
- ・身体拘束、虐待に関する職員研修を事業所内研修にて実施し、支援業務内にて身体拘束、虐待がないように取り組んでいます。

### ② 食事

- ・利用者の状態に合わせた食事の提供(アレルギーやきざみ食対応など)を行い、摂取量を把握しています。摂取量が少ない場合には利用者本人に聞き取りを行い、食事提供形態が理由の場合は、対応可能な内容であればできる限り対応しています。
- ・身体状況を踏まえ、食事摂取に関して、全面的に支援が必要な利用者や水分にとろみを付けて提供する利用者に対して主治医や看護師、職員と協議しながら方法を検討しながらその時々で最善の方法をご本人・ご家族に提案し提供を行っています。

### ③ 健康管理

- ・毎日の健康チェック(バイタル測定・問診・様子観察など)を行い、異常時には看護職員や主治医、ご家族へ速やかに報告し、早期の対応を心がけています。
- ・毎食前の口腔体操の実施や口腔ケアを行っており、嚥下咀嚼機能の維持・向上に努めています。
- ・利用者やご家族に主治医への定期受診を促し、医療との連携に努めています。併せて文書にて日常生活の様子やバイタルなどの情報提供をしたり、時には職員が同行して説明したりするなど、医療機関と細やかな情報共有を行っています。
- ・高齢者が発病(症)しやすい病気や、感染症拡大防止に関する事業所内研修を実施し、日々の利用者の観察や業務内において、留意する視点や内容の共有化を図っています。
- ・インフルエンザやコロナウイルス等感染症予防の対策の為、一年を通じて、次亜塩素酸水の噴霧や手指消毒を行っています。職員に関しましても N-CHAT の導入や出勤前のバイタル測定、小まめな手指消毒、密になりやすい場所や県外への外出をやむを得ない場合を除いて自

粛することなどを徹底し、事業所にウイルスを持ち込まない為の対策を図っています。

また協力医療機関である押淵医院には、日ごろから感染症対策の助言を頂いています。令和3年度は、利用者や職員に感染疑い者(熱発などの症状がある者)が出た際に、「抗原検査」や「PCR検査」など積極的に協力していただきました。

#### ④ 建物設備

・建物内外の設備に対して点検を行い、必要に応じて修繕や導入を行っています。

(事業所駐車場の平坦化。スプリンクラーの基盤不具合の為、交換。事務所や各居室のエアコンの洗浄。など)

## 【8】賃貸住宅(社員寮・アパート) 神羊館

### (1) 概要

内容:賃貸住宅 (社員寮・アパート)

名称:神羊館

所在地:長崎県佐世保市江迎町長坂 169 番地 2

部屋数:6 部屋( 1 階:3 室 2 階:3 室 計 6 室)

### (2) 利用状況(令和 4 年 3 月 31 日現在)

室名	状況
101 号室	賃貸中
102 号室	賃貸中
103 号室	空室
201 号室	賃貸中
202 号室	賃貸中
203 号室	賃貸中

### (3) 令和 3 年度 事業の実施内容

令和 2 年度末から、運用を不動産業者へ委託しています。

(委託契約日 令和 3 年 3 月 1 日)

## 【9】生活困窮者女性支援

### カリタス佐世保ファミリーサポートセンター

(1) 概要

現在、休所中です。

担当職員の配置など環境が整い次第、再開出来ればと考えています。